

副 専 攻 コ ー ス 説 明 書

開設学部名（経済学部）

副専攻の種別とコースの名称	学術的副専攻 経済学コース
<p>1 副専攻コースの紹介と概要</p> <p>経済学コースでは、経済問題の根底にある大きな流れを理解したうえで、景気動向や国際経済、財政などの諸要素を科学的に分析できる知識と能力を養うための基礎学力を重視している。経済学をあらゆる方向から理論的かつ体系的に学んでいけるように、専門基礎科目をはじめ経済学コア科目、経済関係科目、スポーツマネジメント系科目、経営系科目、法律系科目を準備しているので、経済に関心を持つ学生の皆さんの積極的な受講を期待します。</p>	
<p>2 副専攻コースの開始時期と副専攻コース選択のための既修得要件(履修科目名及び単位数等)</p> <p>本コースの履修申請は、2 年次前期以降の履修登録期間に行うことができます。ただし、履修希望者の受入上限人数を設定していますので、皆さんの希望に添えない可能性もあります。詳しくは下の 8 の欄を見てください。</p> <p>本コースの履修に関して、既修得要件は特にありません。</p>	
<p>3 副専攻コースの履修について</p> <p>(1) 副専攻コースの到達目標</p> <p>経済学に関する最低限必要な基本的な概念と基礎理論を習得できる。さらに実社会における様々な市場の需要と供給、価格の動きが説明できる力を養いつつ、理論と実際の違いの要因を考えることができる。これらに加え日本経済とその周辺諸国の経済情勢、備後地域経済、企業経営と会計など、広範かつ体系的に理解できるようになることです。</p> <p>(2) 副専攻コースを履修する上での注意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本コースは、経済学部の 3 学科以外の学部・学科所属の学生が履修できます。ただし、履修申請を行う時点までの累計 GPA 値が 3.0 以上であることが条件となります。 2 本コースの授業科目は、自由聴講制により 5 科目 10 単位までは所属学科の卒業要件に関わる専門教育科目（選択科目）の単位として認定できます。 3 本コースで開講される「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」の 2 科目は、週 2 コマ、半期計 30 回の授業を実施する 4 単位科目となります。 4 所属学科の授業時間割との関係で、登録した副専攻コースの授業科目の履修が制限される場合があります。 	
<p>4 教育内容</p> <p>経済学科、国際経済学科、税務会計学科の 3 分野における基礎から専門的知識の修得ができるようカリキュラムが構成されています。</p>	
<p>5 授業科目及び授業内容</p> <p>本コースの授業科目については別添の授業科目配当表を参照してください。</p> <p>各授業科目の内容については、各年度に公開される当該科目のシラバスを参照してください。</p>	

6 評 価

(1) 試験・成績評価

原則として定期試験を行います。各授業科目の成績評価の方法は当該科目のシラバスに記載しています。講義科目では原則として定期試験を行います。毎回実施する小テストの点数等から総合的に成績評価を行う科目もあります。

(2) 修了要件

本コースの授業科目から、**A群の必修科目（○）2科目8単位、及びB群、C群、並びにD群科目についてそれぞれ備考欄に記載されている単位数以上を含む、計20単位以上を修得した者に、卒業時に副専攻（経済学コース）の修了証書を授与します。**

7 副専攻コースの責任体制

本コースの修了認定は、経済学部学部の学部長が実施します。
本コースに関わる事務は、教務課と経済・人間文化学部事務室が協力して行います。

8 副専攻コース履修希望者の受入上限数

30名を上限とします。年度により変更があるので確認してください。

履修登録期間における履修希望者が上記の定員を超えた場合には、前年度までの累計GPA値が高い者を優先します。

9 副専攻コースの既修得単位等の認定単位数等

履修申請時に別添の本コースの授業科目配当表に記載されている科目の単位を既に修得している場合、副専攻履修申請書（様式第2号）の裏面の表に必要事項を記入すれば、それらの科目の単位は本コースの修了要件単位に算入されます。

学術的副専攻(経済学コース)授業科目配当表

科目区分			講義コード 授 業 科 目	必修	単位	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		備 考
						前	後	前	後	前	後	前	後	
経済学部 共通専門教育科目	専門基礎科目	A 群	E05MBS1221, E05MBS1222 基礎簿記 *1		2		●							4 単位以上の 修得が必要
			EE6GME2111, EE6GME2113 ミクロ経済学 *2	○	4			●	●					
			EE6GME2121, EE6GME2123 マクロ経済学 *2	○	4			●	●					
			EE6GME2131, EE6GME2132 経済数学 *2		2			●	●					
	経済系科目	B 群	EE6GME2100 経済統計学 I		2			●						
			EE6GME2350 金融システム		2			●						
			EE6GME2250 租税論		2			●						
			EE6GME2150 経済統計学 II		2				●					
			EE6GME2200 財政学		2				●					
			EE6GME2400 金融論		2				●					
			EE6GME2450 資本市場論		2				●					
			EE6GME3840 証券市場論		2					●				
			EE6GME3410 経済政策		2					●				
			EI6IEC3160 国際経済学		2					●				
			EI6IEC3250 国際貿易論		2					●				
			EE6GME3360 環境経済学		2						●			
			EI6IEC2180 アメリカ経済論 I		2			●						
			EE6IEC2300 中国経済論 I		2			●						
			EI6IEC2210 アメリカ経済論 II		2				●					
			EE6IEC2350 中国経済論 II		2				●					
			E06CMS2600 備後経済論 I		2				●					
			E06CMS2650 備後経済論 II		2				●					
			E06CMS2700 備後経済論 III		2				●					
			EE6GME3200 日本経済論 (昭和期)		2					●				
			EE6GME3250 日本経済論 (平成期)		2						●			

*1：基礎簿記は2クラス開講しているので講義コードが2つあります。どちらの講義コードのクラスを履修しても構いません。

*2：ミクロ経済学，マクロ経済学，経済数学は，それぞれ前期と後期に1クラスずつ開講しています。どちらの期に履修するのかによって講義コードが異なりますので注意してください。

科目区分			講義コード 授 業 科 目	必修	単位	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		備 考
						前	後	前	後	前	後	前	後	
経済学部 共通専門教育科目	スポーツ マネジメント 系科目	C 群	EE6SPM1100 現代スポーツ論Ⅰ		2	●								2 単位以上の 修得が必要
			EE6SPM1200 スポーツ理論Ⅰ		2	●								
			EE6SPM1150 現代スポーツ論Ⅱ		2		●							
			EE6SPM1250 スポーツ理論Ⅱ		2		●							
			EE6SPM2100 スポーツ経済学Ⅰ		2			●						
			EE6SPM2200 スポーツマネジメント論		2			●						
			EE6SPM2150 スポーツ経済学Ⅱ		2				●					
			EE6SPM2250 生涯スポーツ論		2				●					
			EE6SPM3100 スポーツ産業論		2					●				
			EE6SPM3250 スポーツ経営学		2					●				
			EE6SPM3200 スポーツマーケティング論		2						●			
	経営系科目	D 群	EA6ABA1100 会計学総論Ⅰ		2	●								2 単位以上の 修得が必要
			EA6ABA1150 会計学総論Ⅱ		2		●							
			EA6ABA2100 経営学Ⅰ		2			●						
			EA6ABA2200 マーケティング論Ⅰ		2			●						
			EA6ABA2600 財務会計Ⅰ		2			●						
			EA6ABA2150 経営学Ⅱ		2				●					
			EA6ABA2250 マーケティング論Ⅱ		2				●					
			EA6ABA2650 財務会計Ⅱ		2				●					
			EA6ABA3100 経営戦略論Ⅰ		2					●				
			EA6ABA3200 経営組織論Ⅰ		2					●				
			EA6ABA3150 経営戦略論Ⅱ		2						●			
			EA6ABA3300 経営組織論Ⅱ		2						●			